



2023年9月13日

各 位

会 社 名 株式会社CLホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 内 川 淳 一 郎
(東証プライム・コード番号 4286)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 ・ 管 理 管 轄 野 田 直 樹
(TEL 03-6890-1881)

株式会社クラウドナインミュージックとの業務提携に関するお知らせ

株式会社CLホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：内川淳一郎、東証プライム：コード番号4286、以下、当社）の子会社である株式会社レッグス（本社：東京都港区、代表取締役社長：山下聡、以下、レッグス）は、誰もがタイアップソングを作れるプラットフォーム『SHOWBIZ』を運営する株式会社クラウドナインミュージック（本社：東京都新宿区、代表取締役CEO：千木良卓也、以下、クラウドナインミュージック）と業務提携を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。

1. 背景と目的

レッグスは、マーケティングとエンターテインメントを事業ドメインとして、「エクス・テインメント（注1）」ビジネスを展開しており、IPコンテンツに様々な商品・サービスを掛け合わせ、多くのファンの方々に提供してまいりました。

クラウドナインミュージックは、Adoなどインターネット出身のアーティストを多くマネジメントする株式会社クラウドナイン（注2）のグループ会社として、「実力のあるクリエイターやアーティストが注目の機会を自発的に得られ、より多くの個人が世に出る機会を創出すること。漫画、アニメ、ドラマ、映画、テレビやCMなど、より様々なジャンルの市場拡大に貢献し、日本のエンタメカルチャーをよりグローバル規模へ盛り上げる一助となること」を目的に、『SHOWBIZ』の運営を行っている企業です。

IPコンテンツと深く関わるクリエイターやアーティストの支援につながるビジネスの創出は、両社に共通する想いであり、今般、両社が協働することで、『SHOWBIZ』のサービス内容がより充実し、さらに多くの人に使っていただけるサービスに成長することを企図して、今回の業務提携にいたしました。

（注1）エクス・テインメント…エクスペリエンスとエンターテインメントを掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと。

（注2）株式会社クラウドナイン…～1人では作れなかった人生の選択肢を～ 2019年に設立。Ado、みゆはんなどのアーティストのほか、作曲家、イラストレーターやエンジニアなど広くエンターテインメントに関わる人材のプロデュース・マネジメントを行っている。LIVEプロデュース、音源制作、スクール運営やプラットフォーム運営など事業の幅は広く、設立後1年9ヶ

月で、所属アーティストのオリジナル曲が国内チャート1位を獲得。設立後3年半で、日本の楽曲初のApple Musicチャート全世界1位を獲得している。

- ・商号：株式会社クラウドナイン (Cloud Nine inc.)
- ・設立：2019年2月
- ・代表者：代表取締役社長 千木良 卓也
- ・事業内容：アーティストマネジメント、音源制作、インフルエンサーマーケティング、キャスティング

2. 業務提携の概要

今般の業務提携により、レグスはおもに以下の取組みを進め、『SHOWBIZ』サービスの拡大に努めます。

(1) 『SHOWBIZ』で展開される作品におけるタイアップ元の募集や誘致を行う営業窓口機能の提供

(2) クリエイターやアーティストが作りだした作品を、デジタル上だけでなく、当社が得意とするエクス・テインメントサービス（プロモーションサービスやテーマカフェサービス）を通じたリアル展開の機会や場の提供

3. 『SHOWBIZ』について

クラウドナインミュージックの提供するサービス『SHOWBIZ』は、漫画、キャラクター、ゲームやVTuberなど、人気コンテンツとのタイアップソングを誰もが自由に制作し、さらに、音楽配信サービス・動画配信サイトなどで、無料で公開や収益化が出来る「音楽制作プラットフォーム」です。ルールを守り検閲審査を通過した楽曲は、タイアップが付いた自身のオリジナルソングとして、簡単に世に出せるようになるという、新しい概念のサービスです。

(1) 『SHOWBIZ』の3つの特徴

①タイアップ…『SHOWBIZ』上に並んだプロジェクトを選択し、WEB上でエントリーするだけで簡単に「タイアップソング」「コラボソング」のリリースおよび収益化が出来ます。

②クリエイターマッチング…歌手や作詞家など一部のパートしか自分で作成出来ない場合でも、サイト上で他のクリエイターと協力する事で楽曲が完成し、世に送り出す事が出来ます。

③収益化…登録楽曲は、各種音楽配信サービスや動画配信サイトにて無料で公開可能な上、自動化による管理コストの削減により、より多くの収益を分配します。

(2) 『SHOWBIZ』公式サイト

<https://show-biz.net/>

4. 今後の見通しについて

本件が、2023年12月期の当社連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上